



# セミナー通信

教育実習総合センター



3月号

## 実地研究Ⅰ・Ⅱを終えて

### 実地研究は、教職大学院教育の核心!

本年度も、県下の多くの連携協力校でお世話になりました。携ぶことがたくさんあったと同時に、深く考えさせられたこともあったようです。校長先生、教頭先生、メンターの先生方の温かい指導・ご協力のもと、無事終わることができました。実習校から大学院生が受け入れることで、大いに期待をされているという声も聞いています。

### 実地研究からの学び

P2生 Kさん



3カ月にわたる実地研究は、私に大きな経験と自信を与えてくれました。初日、担当学級のある児童から「先生のこの言葉、はじめの言葉から始まりました。その言葉で、最終日、その言葉で、」とありがたう。と寄せ書きを渡してくれた時、この充実した3カ月の日々を思い出しました。実地研究では、自分の研究を深め、良い授業をし、子どもに学力をつけることはもちろん大切ですが、それ以上に、教師は「人として」子どもと接していく仕事だと改めて学びました。どんな個性をもった児童も、深い愛情をもって接していけば必ず教師の期待に応えてくれます。担当学級の児童たちにも実感させられ、とても貴重な学びとなりました。

### 充実した実地研究

P2生 Yさん

母校実習では、約1カ月ですが、実際の現場と関わることから、先生や児童から学ぶことがたくさんありました。実地研究では、AT(アシスタント)

ト・テイチャー)として、児童理解に努めることができて、様々な児童の考えを知ることもでき、現場の実態から学べました。さらに、連携協力校の実習では、3カ月と期間は長くなりませんが、1日担任や授業をさせて頂く機会も増え、より学ぶことも多くなりました。目指す思いや、自分の教育観を確立できる充実した期間となったように感じました。



### 連携協力校

#### 校長先生からのメッセージ

新しい仕事に就く前に、その仕事に必要なスキルを全て学んでいる必要はない

加古郡播磨町立播磨南小学校校長 森 敏雄



初任者もベテランも、子供の前に立てば一人の先生。教師ならば、自分の夢に向かって努力できることなのだと思います。教育に「完了」はありません。幸いなことに、あなたはここで学びたい経験したりすることのすべりがあつたり経験したりすることのすべりがあつたり、夢に向かって努力することを楽しんで、夢に向かって努力することを楽しんで、変化に対応できるように自分だけのキャリアデザインを楽しんでください。

### これからの若い先生に望むこと

西宮市立高木小学校校長 島田 恭子

放課後、若い先生が報告に来てくれました。『高ギネス』(学年ごとのクラス対抗縄跳び競争)で、2年1組が優勝しました。378回も跳べました。子供たち、休み時間に練習し、家でも縄を回す練習をし、休んでいる子の分まで本当によく頑張ったんです。「家に早く帰って、褒めてもらいたい。」と、喜んでいました。この言動に、教育の基盤が凝縮されています。努力の過程を認め褒めてくれる親。心一つに高め合う級友。所属意識・自己有用感等の醸成、可能性を信じて指導を続け学級経営に力を尽くす教師。子供たちを育てる人は、未来の種を蒔く人であり、同時に自分も子供たちから成長の種をもらうことができると覚悟をして、全力で頑張ってください。

### しなやかな強さを持つて

多可町立中町南小学校校長 鈴木 互



「教師を目指したきっかけは何ですか。」世阿弥の「初心忘るべからず」という言葉があります。これからの長い教師人生、すべてが順調とは行かないでしょう。壁にぶつかることも多々あると思います。壁にぶつかった時、困った時にこそ、今の自分に安住することなく、人生の時々の初心と向き合っていくのです。ちよつと立ち止まって、深呼吸をしながら自分の心と向き合っていくのは、しなやかな強さを身につけてほしいのです。そのために、多くの人が本と出会い、経験を積み上げ、絶えず学び続ける教師を目指しましょう。学び続ける教師には、志が感じられます。「あなたの教師としての志は、何ですか。」

### 信頼される教師に

尼崎市立園和小学校校長 山下 陽一



教師(社会人)になると、子どもとの関係、同僚との関係、先輩との関係、管理職との関係、保護者との関係、地域の人の関係、様々な関係が必要となってくると思います。そのつながりの中で、精一杯自分の力を発揮しようとするとき、信頼関係を築くことが成功する一つの要素になります。

### ☆教採サポート

#### 「先輩からのメッセージ」

2月24日P1生、26日はP2生を対象に、教育実践セミナー「先輩からのメッセージ」が行われました。「合格するための必要なこと。筆記試験で力を入れたこと。おススメの勉強法」等、パワーポイント等を使って熱心に説明して伝えてくれました。その後、分かれフリートークを行いました。



#### 私はこうして合格した!

#### □P2生からのメッセージ

##### 筆記試験対策

- ・問題集を一冊選んで、それを繰り返し行う
- ・苦手科目から逃げない
- ・面接試験対策
  - ・論作指導やセミナーを通して、教育に對しぶれない自分の考えをもつ
  - ・課題に對し、自分の言葉で話したり、書くことにより思考力・表現力をつける
- ・各都道府県・市が求める教師像を知

##### 模擬授業対策

- ・教科書をコピーし、その部分の模擬授業の練習を数多くすることにしよう
- ・本番に慣れる

- ・友達や教育実習総合センター・キャリアセンターの先生等に観てもらおう
- ・朝の学習(継続した取組)
- ・周りに流されないで、マイペース
- ・仲間と協力して、集団面接の対策

#### □P3生からのメッセージ

##### おススメの勉強法

- ・朝に、一日の学習計画を確認
- ・空いた短い時間の有効活用

##### 実技試験・論文対策

- ・毎日継続して実技の練習
- ・友達同志で見合ったり、教育実習総合センターやキャリアセンター等に添削を依頼

#### ■合格したP2生・P3生の共通した取組

- ・教採に充てる時間を意識して確保
- ・受験する都道府県・市の傾向を調査
- ・毎日継続して反復練習
- ・友達との情報交換
- ・教育実習総合センター等の活用

### 教育実習総合センターからのメッセージ

#### 4月から教壇に立つ皆さんへ

「ケセラセラ」聞いたことがあると思います。プロ野球の大スターのイチロー選手。3割打ち続けトップの座。考えてみると10回打って7回失敗。プロの世界とはそういうことなんです。7回失敗して落ちこむようならプロの教師の資格はありません。喜びも苦しみも、すべては自分の心のありようです。なるようになる「ケセラセラ」の気分も持ち合わせ、毎日を精進し続けてください。

#### 編集後記

本号で27年度のセミナー通信は終了です。後期のアンケートでは、「知りたかった情報があり、やる気があつた」という声が多く寄せられました。現場で働いている先生や、セミナー通信に對する感謝の言葉が、多く寄せられました。今度も、充実した紙面づくりに取り組んでいきます。

